



令和4年度 学校評価アンケートより

A: そう思う B: ややそう思う C: ややそうは思わない D: そう思わない / 数値は%

重点1 友を思いやり共に高め合う仲間づくり

評価項目	評価者	A	B	C	D	考 察
多様性を尊重する	児童	51	43	4	2	多様性を認め合う環境はできつつありますが、さらに個に対応していく指導について検討していきます。具体的には、個別対応の計画を練り直したり、ボランティアの活用等を検討します。また、学校全体で個々の児童理解を深めていく具体的な方策について検討を重ねていきます。協働的な課題に取り組むことについては、全ての評価者において極めて高い肯定的評価を得ています。今年度の活動を継続していきます。あいさつについては児童会活動を中心にして校内の雰囲気さをさらに広げ、家庭や地域と連携し、いつでもどこでも誰にでも、自然と挨拶ができる子どもを育てていきたいと考えます。
	保護者	31	64	4	1	
	教職員	6	72	22	0	
	学校関係者	20	80	0	0	
協働的に課題に取り組む	児童	61	34	4	1	
	保護者	42	55	2	1	
	教職員	6	88	6	0	
	学校関係者	60	40	0	0	
明るいあいさつができる	児童	43	43	10	4	
	保護者	20	54	22	4	
	教職員	0	33	56	11	
	学校関係者	40	60	0	0	

評価項目	評価者	A	B	C	D	考 察
主体的に学ぶ	児童	44	46	8	2	どの項目においても、児童・保護者・学校関係者と教職員との間で評価の差がみられました。児童・保護者・学校関係者の肯定的評価が高い一方で、教職員の評価が低い結果が見受けられます。教職員が授業場面に応じた「主体的で探究的、自律的な」具体的な学びの姿を共有して学校全体で授業改善が進むようにしていきます。そのために、今年度の授業の反省や研究の成果を生かし、子どもたちの「主体的・探究的・自律的に学ぶ姿」はどこにあったか、具体的な姿を見出し、来年度の取組につなげていくように検討していきます。
	保護者	26	61	12	1	
	教職員	6	67	27	0	
	学校関係者	60	40	0	0	
探究的に学ぶ	児童	45	43	10	2	
	保護者	19	62	17	2	
	教職員	0	39	61	0	
	学校関係者	40	60	0	0	
自律的に学ぶ	児童	44	46	8	2	
	保護者	22	59	18	1	
	教職員	0	56	44	0	
	学校関係者	40	60	0	0	

重点3 見通しをもって、粘り強く取り組む態度の育成

評価項目	評価者	A	B	C	D	考 察
粘り強く取り組む	児童	35	49	14	2	粘り強く取り組むについては、児童・保護者が80%以上の肯定的評価である一方で、教職員の評価は半々に分かれました。原因として目指す到達点の違いが考えられます。個に応じた指導と関連しながら、「粘り強く取り組む姿」を具体的に検討し、児童、保護者、教職員が共通の認識を持つて指導に当たれるようにしていけるように検討していきます。しじみ清掃については、どの評価者においても肯定的な評価が見受けられます。今年度の取組を継続していきます。登下校方法については、評価が分かれました。送り迎えのルールについて共通認識が持てるように改善していきます。
	保護者	20	67	12	1	
	教職員	6	50	38	6	
	学校関係者	60	40	0	0	
しじみ清掃に取り組む し：しずかに じ：時間いっぱい み：みつけ掃除	児童	48	40	10	2	
	保護者	41	55	4	0	
	教職員	17	66	17	0	
	学校関係者	20	60	20	0	
歩いて登下校する	児童	62	26	9	3	
	保護者	33	51	15	1	
	教職員	6	50	44	0	
	学校関係者	40	60	0	0	

重点4 ふるさと中佐都を愛する心

評価項目	評価者	A	B	C	D	考 察
地域に開かれた学校	児童	54	40	5	1	開かれた学校については評価者すべてにおいて85%以上の肯定的評価がみられました。外部講師を招へいたクラブ活動等の充実をさらに検討していきたいと考えています。地域との交流については、児童・教職員・学校関係者は90%以上、保護者は80%以上の肯定的評価がみられました。地域との交流事業については、様々なご意見を参考に再検討していきます。校外での学びについては、児童・保護・学校関係者と教職員の評価がわかれしました。コロナ対策を行いながら、内容を精選し充実した校外活動になるように検討していきます。
	保護者	30	58	10	2	
	教職員	6	89	5	0	
	学校関係者	40	60	0	0	
地域と交流する学校	児童	57	38	4	1	
	保護者	30	55	14	1	
	教職員	6	83	11	0	
	学校関係者	40	60	0	0	
校外で学ぶ学校	児童	63	32	4	1	
	保護者	30	53	15	2	
	教職員	0	72	22	6	
	学校関係者	20	80	0	0	

★裏面へ続きます

令和 5 年度にむけて

(1) グランドデザインの重点1～4について見直しを行います。

本年度よりもより具体的な教育目標について検討を行い、目標達成のための具体的な方策について検討を行います。特に、重点1においては、多様性を認め合いながら、誰もが安心して過ごせる学校づくりの方策について検討していきます。また、重点2においては、子どもたちの主体性を生かしながら探究的な学びを推進できるように、さらに授業改善を進めていきます。

(2) 教科担任制について成果と課題を分析し、来年度の方角を検討します。

本年度は、5～6年生の算数、3年生以上の理科、4年生の体育、全学年の音楽で教科担任制を実施しました。また、一部学年では担任の専門性を生かした教科指導が行えるように授業交換を行いました。その効果と課題について検証し、より学力の向上と児童理解につながる方策について検討していきます。

(3) 通知表の2学期制を導入します。

4月～9月までの前期と10月～3月までの後期の通知表2学期制を導入します。詳しくは12月16日付けで配付したプリントをご覧ください。課題について、今後検討を重ね、よりよい評価方法になるように検討していきます。

(4) 諸行事や学校業務の見直しを行います。

地域に開かれた学校をめざし、地域と連携した行事のよりよい在り方について検討していきます。あわせて、教職員の働き方改革を進めるために過度な負担となるような行事内容の見直しも行っていきます。



児童が主体的に計画を立案し、全校の友だちが楽しめるように工夫した児童会祭りの様子から



地域の講師と連携したクラブ活動等の充実を検討します。

〈お知らせ〉

年末年始休業中の12/29(木)～1/3(火)までは、学校無人化になり、電話での対応ができません。お子様やご家族が新型コロナウイルスに罹患された場合は、オクレンジャーの返信機能にてご連絡ください。また、急を要するご連絡は佐久市役所 宿日直 までご連絡ください。

【佐久市役所 宿日直:Tel 0267-62-2111】

★1月～2月の主な予定

1/ 6	(金)	3学期始業式 集団登校～13日(金)まで 4時間授業 下校14:10	
1/10	(火)	校内書初め展 ～20日(金)まで	
1/12	(木)	児童会委員会 4～6年生 下校16:05 第4回 PTA理事会	
1/17	(火)	3～6年生 スキー教室(パラダ)	
1/19	(木)	幼保小連絡会	
1/20	(金)	漢字検定 第3回 CS応援団推進会議 全学年5時間授業終了	
1/23	(月)	2～6年生 6時間授業 再開 ※学年だよりで予定をご確認ください。	
1/24	(火)	浅間中保護者説明会	
1/26	(木)	児童会委員会	スクールカウンセラー来校予定日 1/25(水) 13:30～16:30 2/14(火) 9:00～12:00 2/27(月) 13:30～16:30
2/ 3	(金)	1～2年生 参観日	
2/ 7	(火)	1～2年生 冬遊び(八千穂高原)	
2/10	(金)	5～6年生 参観日	
2/13	(月)	来入児保護者会	
2/17	(金)	3～4年生 参観日	
2/24	(金)	特別支援学級 参観日2学期終業式 下校15:15 5時間授業	

次回の発行予定日は 1月21日(金) です。 文責:教頭 青木 大暁